



東京藝術大学

JAZZ in 藝大 2019

藝大21

人気企画「JAZZ in 藝大」が装いも新たに復活！本多俊之をホストに、女優・宮本信子をスペシャルゲストに迎え、「マルサの女」などのオリジナル曲、珠玉のスタンダードナンバー、さらには昭和歌謡まで盛り沢山！

イラストレーション：りんたろう



2019. 7.28 SUN 15:00 14:30 開場

東京藝術大学奏楽堂 [大学構内]

料金 (全席指定)

S席 5000円 バルコニー席 4000円

曲目

本多俊之オリジナル曲「Cretaceous Wind」他
「As Time Goes By」他 ジャズスタンダードより
「マルサの女」他 伊丹十三監督作品 映画音楽メドレー

※スケジュール・曲目・出演者等は変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
※就学前のお子様同伴・入場はできませんので、ご了承ください。

出演

本多 俊之 (Saxophone・MC)

宮本 信子 (Vocal)

グレッグ・リー (Bass)

本多 尚美 (Piano)

須川 展也 (Saxophone)

藝大学生によるアンサンブル



スペシャルゲスト：宮本信子

[お問い合わせ]

東京藝術大学演奏芸術センター TEL:050-5525-2300

主催：東京藝術大学演奏芸術センター 東京藝術大学音楽学部
協賛：中川特殊鋼株式会社

◇東京藝術大学ホームページ <https://www.geidai.ac.jp>

[チケット取り扱い] 5月29日(水)発売

◆ヴォートル・チケットセンター

TEL: 03-5355-1280

<https://ticket.votre.co.jp>

◆チケットぴあ

TEL: 0570-02-9999

<https://t.pia.jp> (Pコード: 152-353)

◆藝大アートプラザ (店頭販売のみ)

TEL: 050-5525-2102

◆東京文化会館チケットサービス

TEL: 03-5685-0650

<https://t-bunka.jp/tickets>

◆イープラス(e+)

<https://eplus.jp>

夏の午後、東京藝大・奏楽堂でスイングしませんか？

人気企画「JAZZ in 藝大」が、装いも新たに復活！人気サクソ奏者・本多俊之をホストに、須川展也はじめ強力な名手たちと共演。本多俊之オリジナル曲をはじめ、今回はスペシャルゲストとして名女優・宮本信子を迎え、「As Time Goes By」など珠玉のスタンダードナンバー、「マルサの女」をはじめ、伊丹十三監督作品の映画音楽メドレー、さらには昭和歌謡まで、ジャズと音楽の魅力に溢れた、ちょっと贅沢で楽しいコンサート！


本多 俊之 (Saxophone) Toshiyuki Honda

サクソ奏者。作・編曲家、プロデューサー、東京藝術大学非常勤講師。東京生まれ。日本を代表するプレイヤーとして、チック・コリア、フレディー・ハバード等、内外の著名ミュージシャンと共演して人気を博す一方、作・編曲家としても、日本アカデミー賞最優秀音楽賞を受賞した映画「マルサの女」(伊丹十三監督)をはじめとする伊丹作品の他、映画、TVドラマ、アニメ、舞台など幅広い分野の楽曲、さらにCMや、クラシックの新作委嘱作品まで多彩で精力的な活躍を続け、いずれも高い評価を得ている。また後進の育成や、吹奏楽の指導などにも心血を注ぐ。最新作は「BEST ANSWER/ 本多俊之 Burning Wave Quartet meets 渡辺香津美 Live at Shinjuku PIT INN」。映画「おいしい家族」が今秋公開予定。


宮本 信子 (Vocal) Nobuko Miyamoto

北海道生まれ。1963年文学座研究所、1964年「三日月の影」で初舞台。1984年の映画「お葬式」以降全伊丹十三作品に出演。1987年「マルサの女」ではシカゴ国際映画祭最優秀主演女優賞、日本アカデミー賞最優秀主演女優賞、キネマ旬報主演女優賞など多数受賞。2007年「眉山」、2011年「阪急電車～片道15分の奇跡～」で日本アカデミー賞優秀助演女優賞受賞。2013年NHK連続テレビ小説「あまちゃん」にヒロインの祖母役で出演し話題に。2014年には、第65回NHK放送文化賞受賞、紫綬褒章受章。2017年NHK連続テレビ小説「ひよっこ」、2018年TBS「この世界の片隅に」に出演。現在、映画「いちごの唄」が公開中。ジャズライブ活動も行っており、本多俊之との共演も多い。


グレッグ・リー (Bass) Gregg Lee

アメリカ合衆国、カリフォルニア州出身。1972年高校入学と同時に音楽を専攻、卒業後プロ活動を開始。'77年から伝説のフュージョングループ「カルデラ」のメンバーとなり、レコーディング、全米ツアーを行う。80年同グループ解散後、日本のプログレッシブロックバンド『タキオン』のメンバーとなり来日。以来、日本の第一線ジャズミュージシャンと数々のレコーディング、コンサートを共演。ネイティブサン、渡辺香津美「MOBO」などミュージックシーンを騒がせた一流バンドを多数経験する。近年はジャンルを超越したスーパーベーシストとして広範多岐に渡り演奏活動を展開、不動の人気を欲しいままにしている。その存在感はあまりにも大きく、他の追従を許さない。


本多 尚美 (Piano) Naomi Honda

ピアノ奏者。高校時代よりジャズピアノを本田竹曠氏に師事。在学中フュージョンバンド「フィフス・アベニュー」に参加。国立音大時代は仙波八重子、近藤孝子、各氏に師事。ヤマハパルフェスタに優秀賞受賞。1991年、創作日本舞踊「夕鶴」の作曲担当。1998年、須川展也による「メイド・イン・ジャパン」の中の作品ジャズエチュードを本多俊之と共に作曲。2004年よりハイパー室内楽ユニット「SMILE!」、2014年「GREETINGS～アドルフ・サクソに捧ぐ～」および2017年「DINOSAX」に参加。2007年、本多俊之作曲「Concerto du vent～風のコンチェルト～」ピアノスクリプト版作成。


須川 展也 (Saxophone) Nobuya Sugawa

佐賀県に生まれ、浜松市で育つ。東京藝術大学卒業。中学時代にサム・テイラーを聴いて衝撃を受け、フルートからサクソに転向。サクソフォーンを大室勇一に師事。1988年～2010年の間、22年にわたり東京佼成ウインドオーケストラのコンサートマスターを務めた。現在は、ソリストとしての活動のほか、東京芸術大学招聘教授、京都市立芸術大学客員教授、ヤマハ吹奏楽団浜松常任指揮者として活躍を続けながら、後進の育成にも力を入れている。また多くの作曲家が須川の委嘱により作曲を行っている。トルヴェール・クワルテットのメンバーとしても知られる。

東京藝術大学 奏楽堂〔大学構内〕

〒110-8714 東京都台東区上野公園 12-8

交通のご案内

- JR 上野駅 (公園口)・鶯谷駅 (南口)
東京メトロ千代田線根津駅より徒歩 10分
- 京成線京成上野駅
東京メトロ日比谷線・銀座線上野駅より徒歩 15分

※駐車場はございませんので、お車での来場はご遠慮ください。

